

平成29年度滋賀県糖尿病看護資質向上研修 プログラム

研修目的：県内看護師の糖尿病看護への質の向上を図るため、糖尿病専門分野における臨床実践能力の高い看護師を育成する。 研修目標：糖尿病患者およびその家族が持つ様々な問題に対して質の高い看護が提供できる。 ①糖尿病患者を理解できる ②糖尿病看護技術を習得できる ③チーム医療の中で糖尿病看護が担える										
科目	内容	講義内容	講義時間	演習内容	演習時間	実習時間数	総時間	9日間	6日間+発表会1日	
糖尿病患者の理解	糖尿病患者の身体理解（血糖調節機能／医学的治療）		1			10	19	オリエンテーション・講義および演習	教育入院症例1例または合併症症例1例	レポートおよび最終カンファレンス・面接
	合併症（視力障害／神経障害／腎障害／脳・心血管障害）をもつ糖尿病患者の身体理解	網膜症検査と治療・手術 糖尿病性腎症の検査と治療、腎症の進展予防 神経障害およびその他の合併症と妊娠糖尿病	1 1 1							
	検査の見方・活かし方	検査の見方・活かし方	1							
	糖尿病患者の心理・社会的状況の理解	糖尿病患者の心理・社会	1							
	糖尿病患者の各発達段階（学童期・思春期・妊娠期・壮年期・老年期）	小児を含む1型糖尿病とカーボカウント(選択講義) 糖尿病高齢者の看護	1 1	高齢者体験演習	1					
薬物療法時の支援	セルフモニタリング（尿糖・血糖自己測定・その他のモニタリング）を活用した生活調整への援助	セルフモニタリング	1	血糖・尿糖・体重・血圧自己測定と記録演習	1	4	14		合併症に応じた支援	
	薬物療法を行う患者の援助（経口剤・インスリン療法）	薬物療法 薬物療法時の留意点、内服薬について インスリン導入時の看護	1 1 1	インスリン注射演習	1	4				
食事療法時の支援	食習慣の把握およびそのアセスメント	糖尿病の食事療法	1	食事記録と食事療法の実施演習	2	4	7		外来療養指導見学	
	食事による生活調節への援助	糖尿病性腎症の食事療法 食生活への援助								
運動療法時の支援	運動習慣の把握およびそのアセスメント		1			3	9			
	運動療法指導の実際				1					
血糖パターンマネジメント			1			3				
心理状態および行動変化に応じた支援	病いの体験への援助	病みの軌跡と病の体験	1			6	8		受け持ち症例を通して実践	
	疾病受容や行動変容に関する援助	自己効力感	1							
日常生活行動への支援	清潔行動への援助（皮膚・口腔・感染予防）	清潔看護	1			10	14			
	合併症（視力障害・神経障害・腎障害・脳心血管障害）により機能障害をきたした患者への援助	合併症看護	1							
家族への支援		患者家族への支援	1							
禁煙への支援		喫煙の影響と禁煙支援のすすめ方	1							
全人的看護支援実践法	アセスメント講義およびアセスメント演習		1			5	17			
	ケアプラン講義およびケアプラン演習	ケアプラン	1			5				
	アセスメント・ケアプラン演習	ケアプラン				5				
リスクマネジメント	インスリンエラー対策 血糖降下剤に関するリスクマネジメント 感染対策（院内・自己管理）		1				13			
退院調整と地域連携		退院調整、訪問看護との連携、地域連携パス	1	退院支援・退院調整演習		3			退院調整見学	
		滋賀県の地域特性－糖尿病の実態について－	1							
システム立案		看護外来の立ち上げ 糖尿病教育システムの立案	1	演習	5	糖尿病教室見学1				
			27			26			48	101